

令和7年度第3回富山市入札監視委員会 審議概要

日 時	令和7年11月11日（火）午後1時30分から
場 所	富山市役所議会棟8階第3委員会室
委 員 (委員数5名) 出 席 4名	委 員 大 石 貴 之 (弁護士) 委 員 西 川 良 久 (元富山市会計管理者) 委 員 廣 田 正 恵 (税理士) 委 員 古 田 俊 吉 (富山大学名誉教授)
次 第	1 開会 2 審議 ・ 富山市の入札・契約手続及び運用状況 ・ 抽出案件の審議 3 審議結果のまとめ 4 閉会
対 象 期 間	令和7年4月1日から令和7年6月30日まで
抽 出 案 件 (落札率)	16件（対象案件件数1,552件） ① 富山市芸術文化ホール（大ホール）特定天井改修及び大規模改修工事(99.98%) ② 上吉川1号橋外4橋補修工事(90.31%) ③ 市道坂本上大久保線舗装補修工事（96.68%） ④ 05災3620ー5003婦中町長沢用水路・5005婦中町長沢農地災害復旧工事（96.08%） ⑤ 富山公共下水道浜黒崎浄化センターNo.1揚水施設改築工事（97.76%） ⑥ 水道事業業務継続計画（地震・津波編）被害想定検討業務委託（95.08%） ⑦ 浜黒崎浄化センター構内除草及び屋内軽作業業務委託（政策目的随契）（98.64%） ⑧ 令和7年度印刷機賃貸借（納入業者）（44.20%） ⑨ 4月分 貯蔵品購入費（薬剤科）（88.80%） ⑩ 消防艇建造（94.58%） ⑪ 広報紙等配送業務委託（6月～翌3月分）（100%） ⑫ 富山市庁舎清掃業務委託（99.63%） ⑬ 富山市科学博物館常設展示室「とやま・時間のたび」及びエントランス展示物設計製作業務委託（97.79%） ⑭ 富山市ガラス美術館受付・監視等業務委託（100%） ⑮ 富山市つばき園維持管理業務委託(100%) ⑯ 臨時場外車券売場に係る事務委託（100%）
審 議 の 概 要	別紙のとおり
委 員 会 の 意 見	審査対象期間の建設工事、建設コンサルタント業務、物品購入等、業務委託及び賃貸借に係る入札、契約事務については、概ね適正に行われていたと判断する。

別 紙
審議の概要

令和7年度第一四半期分抽出案件の審議
① 案件名 富山市芸術文化ホール（大ホール）特定天井改修及び大規模改修工事 担当課 企画管理部 文化国際課
<説明>
<質疑> 1者だけの応札ではありますが、理由はありますか。
<回答> 一般的な条件で公告をしていますので、応札できる事業者を限定しているわけではありませんが、改修工事は、一般的に元施工の事業者が落札するケースが多いため、今回も元施工の事業者が応札したと考えております。
<質疑> 入札参加資格の総合点数等の総合評定値（P）1，200以上の事業者数を教えてください。
<回答> 約50者です。
<質疑> 入札参加資格の総合点数等の欄に記載のある、総合評定値と総合点数はどのような違いがありますか。
<回答> 総合評定値とは、事業者が公共工事の入札に参加する際に、企業の経営状況や技術力などを総合的に評価した全国一律の事業者の点数であります。総合点数とは、本社が富山市内の事業者に対して、総合評定値にプラスして、富山市独自で設定しております地域貢献などの評価も含めた点数となっております。
<質疑> 予定価格の積算はどのようにされていますか。
<回答> 富山県の資材単価や市販の物価資料、事業者の見積り等から予定価格の積算を行っております。
② 案件名 上吉川1号橋外4橋補修工事 担当課 建設部 道路構造保全対策課
<説明>
<質疑> 5本の橋梁をまとめて発注した理由はありますか。
<回答> 1本ごとの発注であると発注ロットが小さく、橋梁の工事は、高い施工技術を要するため、まとめて発注しております。
<質疑> 落札率が低い理由はありますか。
<回答> 下請けへの発注コストを安く抑えられたことや、本工事で使用する材料をあらかじめ保有していたこと等が考えられます。

<p>③ 案件名 市道坂本上大久保線舗装補修工事 担当課 建設部 土木事務所建設課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>応札者の入札金額に差がないように見受けられますが、要因はありますか。</p>
<p><回答></p> <p>一般的な舗装工事であり、難しい工事ではないため、価格に差が生じにくいと考えられます。</p>
<p>④ 案件名 05災3620-5003婦中町長沢用水路・5005婦中町長沢農地災害復旧工事 担当課 農林水産部 農林事務所農地林務課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>仕様書はどのように作成されますか。</p>
<p><回答></p> <p>工事の仕様書に関しましては、共通仕様書と特記仕様書というものがあります。共通仕様書は、工事全般に共通する標準的な施工方法などを明記したものであり、富山県の仕様書に準じて作成しております。また、特記仕様書は、工事ごとの特殊な条件や詳細を明記しております。</p>
<p><質疑></p> <p>本工事箇所の隣接地で富山県が発注した災害復旧工事は、災害が発生した令和5年度から継続して工事を行っているのですか。</p>
<p><回答></p> <p>富山県の工事がいつ発注されたのかは把握しておりませんが、災害の規模が大きかったこともあり、災害が発生してから工事が発注されるまで時間がかかったと聞いております。</p>
<p>⑤ 案件名 富山公共下水道浜黒崎浄化センターNo.1揚水施設改築工事 担当課 上下水道局 下水道課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>応札者の入札金額に差がないように見受けられますが、要因はありますか。</p>
<p><回答></p> <p>工法が決まっており、価格に差が生じにくいと考えられます。</p>
<p><質疑></p> <p>工事の施工に当たって、技術者のレベルによる差が出るものですか。</p>
<p><回答></p> <p>配置技術者は、1級又は2級のさく井技能士としていますが、難しい工事内容ではないため、技術者のレベルによる差は生じにくいと考えております。</p>
<p>⑥ 案件名 水道事業業務継続計画（地震・津波編）被害想定検討業務委託 担当課 上下水道局 経営管理課</p> <p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>1者のみの応札であります。理由はありますか。</p>
<p><回答></p> <p>平成25年度に行った同様の業務委託で積算したものに対して、再度計算し直すものの</p>

ため、難しい業務ではないと思われませんが、履行期間が短かったこと等が考えられます。

<質疑>

土木コンサルタントの入札参加資格を持つ事業者数を教えてください。

<回答>

市内で35者です。

⑦ 案件名 浜黒崎浄化センター構内除草及び屋内軽作業業務委託（政策目的随契）
担当課 上下水道局 浜黒崎浄化センター

<説明>

<質疑>

毎年（公社）富山市シルバー人材センターと契約しているのですか。

<回答>

平成10年に国の政策で「シニアワークプログラム事業」が始まり、それを受けて同年12月から毎年契約しております。

<質疑>

見積り単価は例年どおりですか。

<回答>

最低賃金が変わることに伴って、変更を行っています。

<質疑>

（公社）富山市シルバー人材センターと契約している類似業務は何件程あるのでしょうか。

<回答>

市長部局での発注案件に限った回答となりますが、令和6年度は入札に付すべき金額の業務委託で45件です。

⑧ 案件名 令和7年度印刷機賃貸借（納入業者）
担当課 教育委員会 教育総務課

<説明>

<質疑>

落札率が低い理由は何でしょうか。

<回答>

あくまで推察になりますが、リースする台数が33台と例年に比べて多かったこと、また、落札した事業者がメーカーと価格交渉するなど、企業努力があったのではないかと考えています。

<質疑>

（株）トヨックスホールディングスはリースにも強い会社なのでしょうか。

<回答>

（株）明文堂と統合合併したことにより、OA機器や事務用品にも販路を広げたと考えております。

<質疑>

印刷機はどこメーカーの商品ですか。

<回答>

リコーです。

⑨ 案件名 4月分 貯蔵品購入費（薬剤科）
担当課 病院事業局 契約出納課

<説明>

<質疑>

特命随意契約によるメリットはありますか。

<回答>

医薬品物流管理業務（SPD業務）というものがあり、これは医薬品の発注や在庫、使用期限の管理及び院内配送を実施する業務なのですが、この業務を受託している事業者と単価契約しております。医薬品は全部で1,700以上ありますが、そのうちの6割を単価契約しており、スケールメリットにより、費用の削減や医薬品の安定した供給に繋がっております。

<質疑>

SPD業務を履行できる事業者は㈱スズケンのみでしょうか。

<回答>

SPD業務は、プロポーザル方式で事業者を決めておりますが、参加される事業者は2者程しかなく、㈱スズケンが選定されることが多くっております。

⑩ 案件名 消防艇建造

担当課 消防局 総務課

<説明>

<質疑>

消防艇を建造できるのは指名した4者に限られるのでしょうか。

<回答>

他にも事業者はおりますが、消防艇の建造実績があり、納期内に建造できることが見込めるといった理由でこの4者を選定しました。

<質疑>

富山県には消防艇を建造できる事業者はいないのでしょうか。

<回答>

いません。瀬戸内地方や東海地区に多いと把握しております。

<質疑>

富山市は、消防艇を何隻所有しているのですか。

<回答>

一隻所有しております。

<質疑>

指名業者の中に、富山市の消防艇建造を今までに請け負ったことのある事業者はいますか。

<回答>

いません。

<質疑>

入札前に応札の意思は確認するのでしょうか。

<回答>

応札の意思は確認しておりませんが、消防艇の建造自体受託できる事業者が限られておりますので、消防艇のスペックなどを伝え、受託可能な業務内容かどうかの確認はしております。

<質疑>

辞退理由を教えてください。

<回答>

納期内での納品が難しいという理由でした。

<p>⑪ 案件名 広報紙等配送業務委託（6月～翌3月分） 担当課 企画管理部 広報課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>10者指名して8者辞退という状況をどう受け止めていますか。</p>
<p><回答></p> <p>昨今の燃料費の高騰やドライバー不足といった社会情勢もあり、価格的に厳しいと判断した事業者が多かったと推測しております。</p>
<p><質疑></p> <p>入札で落札率が100%ということは、事業者にとっては収益性が低いということでしょうか。今後はどのような方針で進める予定ですか。</p>
<p><回答></p> <p>受託業者からも状況はかなり厳しいと聞いております。市としては、今回落札したトナミ運輸㈱から参考見積を徴収し、来年度の予算要求に繋げ、入札に臨みたいと考えております。</p>
<p>⑫ 案件名 富山市庁舎清掃業務委託 担当課 財務部 管財課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>令和10年5月までの契約ということで、契約書に令和8年度以降の金額も明示されていますが、契約期間の途中で金額の見直しはされるのでしょうか。</p>
<p><回答></p> <p>この金額で契約しておりますので、基本的に見直しは行いません。</p>
<p><質疑></p> <p>共同企業体の構成員数を2者としている理由はありますか。</p>
<p><回答></p> <p>本業務においては、清掃職員が最大で15人程必要となりますが、以前から2者で構成した共同企業体で業務を履行していることから、2者による共同企業体で問題はないと判断しました。</p>
<p><質疑></p> <p>どの事業者と共同企業体を結成するかは、事業者の自由ですか。</p>
<p><回答></p> <p>そのとおりです。</p>
<p>⑬ 案件名 富山市科学博物館常設展示室「とやま・時間のたび」及びエントランス展示物設計製作業務委託 担当課 教育委員会 科学博物館総務課</p>
<p><説明></p>
<p><質疑></p> <p>2者しか応札しなかった理由は何でしょうか。</p>
<p><回答></p> <p>辞退理由に予定価格内での応札が困難といったものがありました。しかし、2者応札がありましたので、市としては予定価格の設定は妥当であったと考えております。</p>
<p><質疑></p> <p>技術的に難しい業務が含まれていたとか、応札するには制限がかかるような条件はあっ</p>

たのでしょうか。

<回答>

制限をかけるような条件はありませんが、イベント時のパネルや看板の変更といった業務ではなく、博物館の常設展示であるジオラマやプロジェクションマッピング映像コンテンツの作成といった業務になりますので、実績のある事業者でないとなかなか受託が難しいといったことはあるかと思えます。

⑭ 案件名 富山市ガラス美術館受付・監視等業務委託
担当課 企画管理部 ガラス美術館

<説明>

<質疑>

先日ルーブル美術館での窃盗事件がありました。本業務では監視業務も含まれているということですが、ガラス美術館で何か起きた場合の保険はどのような契約になっているのでしょうか。

<回答>

保険については本業務とは別に契約しております。輸送や展示業務を受託する事業者に、契約の中で保険を付保するよう強く推奨しております。

<質疑>

令和6年度に落札した事業者と契約されたということですが、令和6年度と7年度の契約金額に違いはありますか。

<回答>

令和7年度の方が契約金額が高くなっております。企画展の開催日数が年度によって若干変動しており日数が増えたこと、また人件費が高騰していることも一因と考えております。

<質疑>

この業務については(株)ホクタテがずっと受託しているのでしょうか。

<回答>

そのとおりです。ガラス美術館開設当初にプロポーザルを行いました。が、(株)ホクタテだけが参加しました。その後、3年ごとにプロポーザルや入札を行い、(株)ホクタテが落札しています。

⑮ 案件名 富山市つばき園維持管理業務委託
担当課 環境部 環境センター管理課

<説明>

<質疑>

随意契約されている理由は、本業務のノウハウをお持ちで、実績もあるということでしょうか。

<回答>

そのとおりです。平成31年に入札執行の可能性の有無を把握するため、市内の事業者に対してヒアリングを行いました。が、本業務に必要な有資格者を常時施設に配置すること、また特殊性が高く、さらには老朽化が進んでいる施設の維持管理は難しいという回答があり、浅野アタカ(株)と特命随意契約を締結しました。

<質疑>

富山市つばき園は市にとって価値のある施設ですか。

<回答>

この施設は公共下水道や農業集落排水施設が整備されていない地域の生活汚水を処理す

る施設であり、本市ではここが唯一の受け皿となっておりますので、この施設を止めるわけにはいきません。費用はかかりますが、安定した運営を行うためにこの事業者と契約しております。

⑩ 案件名 臨時場外車券売場に係る事務委託
担当課 商工労働部 公営競技事務所

<説明>

<質疑>

自転車競技法に基づいて随意契約されているということですが、利益はあるのでしょうか。

<回答>

事務委託料については全国一律で決まっておりますので、このルールに則って契約しており、収益はプラスになっております。

<質疑>

特命理由書に「売上見込み」と記載がありますが、見込みから増減が生じた場合、精算などされるのでしょうか。

<回答>

精算は特に行っておりません。委託料については、ルールで定められていることから毎年売上見込みの予測を立て、支出分の確保をしております。近年は売り上げが増加しており、時には補正予算を組んで対応することもあります。